

みんなが知らない埼玉県川島町の地方創生チャレンジ
「人と人とのつながりに力を注ぐK J」とさまちか」(埼玉県川島町)

取組概要

埼玉県川島町の地方創生を実現するため、「知名度の向上」と「地域ブランドの確立」を目標に、民間事業者と行政が協働で進めた取組。「K Jブランドの創出」や「地域商社 一般社団法人さまちか」の設立など、民間事業者と「一緒に」課題解決に向け活動している。

KJブランド・・・「KawaJima」から名付けた地域ブランドの名称。

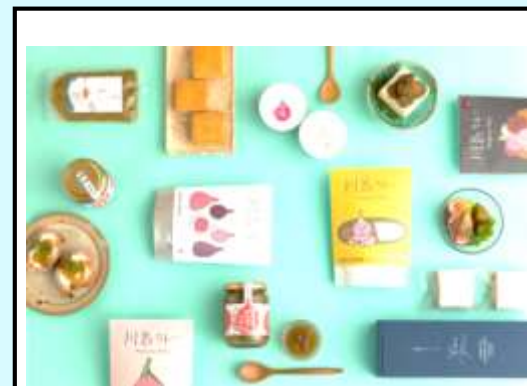
さまちか・・・「埼(さ)玉の真(ま)ん中の小(ち)さなまち川(か)島」から名付けた地域商社の名称。

人口 19,345人 (R4.1.1現在)

担当 政策推進課

取組の効果

- ①地方創生に意欲のある事業者とのネットワークが構築された。
- ②K Jブランド認証された特産品「米、いちご、いちじく」の販売額が12.5%向上。
- ③農産物直売所の売上が11%向上。



KJブランド創出プロジェクト

創意・工夫した点

- ・町内事業者との協働を重視。
- ・公募型ワーキンググループを開催して地域商社事業を立案。
- ・町内事業者のネット販路としてECサイト「かわじま百貨店」を構築。
- ・埼玉県版地域おこし協力隊制度を活用し、法人運営の人材を確保。

他団体へのアドバイス

- ・民間事業者が主体的に、積極的に、熱意を持って取り組んでもらえる環境づくりが重要。
- ・町内事業者とのネットワークが行政運営の大きな力に。
- ・民間事業者のアイデアが課題解決を手繰り寄せる。



一般社団法人さまちか&かわじま百貨店